

島根県立中央病院で診察を受けられる患者さんへ

当院では、以下の研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の試料・情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

研究題目	骨粗鬆症治療薬の情報提供による効果
研究期間	2022年6月2日～2023年3月31日
対象患者	2019年4月1日～2022年3月31日に当院の整形外科に入院された患者さん
研究機関の名称	島根県中央病院
研究責任者	薬剤局 薬剤局次長 横手 克樹
意義・目的	大腿骨近位部骨折や椎体骨折が生じると、その人の生活の質の低下や、日常生活の動作の低下を招くことが知られています。そういった骨折後は、骨粗鬆症治療薬が処方されることや、骨評価が行われることが、次の骨折予防に繋がります。当院薬剤局では、大腿骨近位部骨折または椎体骨折で当院の整形外科に入院された患者さんのうち、入院時に骨粗鬆症治療薬を服用していなかった患者さんをリストアップし、医師に情報提供するという取り組みを行ってきました。本研究では本取り組みの開始前後の骨粗鬆症治療薬の処方状況や骨評価の検査の有無について調査することで、本取り組みを評価し、今後の課題を探索します。
研究の方法 (試料・情報の利用 方法・他施設への提 供方法を含む)	電子カルテより、「利用する情報の項目」を収集します。抽出したデータをもとに、骨粗鬆症治療薬の処方状況や骨評価の検査の有無、本取り組みの評価について記述統計を行います。
利用・提供する試 料・情報の項目	患者ID、年齢、性別、体重、身長、BMI、入退院日、病名、既往歴、入院期間中の手術の有無、常用薬レポート内容、入院期間中の処方内容、医師への情報提供の有無、骨密度検査、血液生化学データ 等
試料・情報の 提供の有無	試料・情報の他施設への提供 なし
個人情報の保護	当院における個人情報保護の基本方針に準じて行います。
結果の公表	研究の結果は、第61回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会にて口頭発表として公表をする予定です。
備考	

***** お問い合わせ先 *****

島根県立中央病院
薬剤局 横手 克樹
(主担当：小林 紘子)
電話：0853 - 22 - 5111
